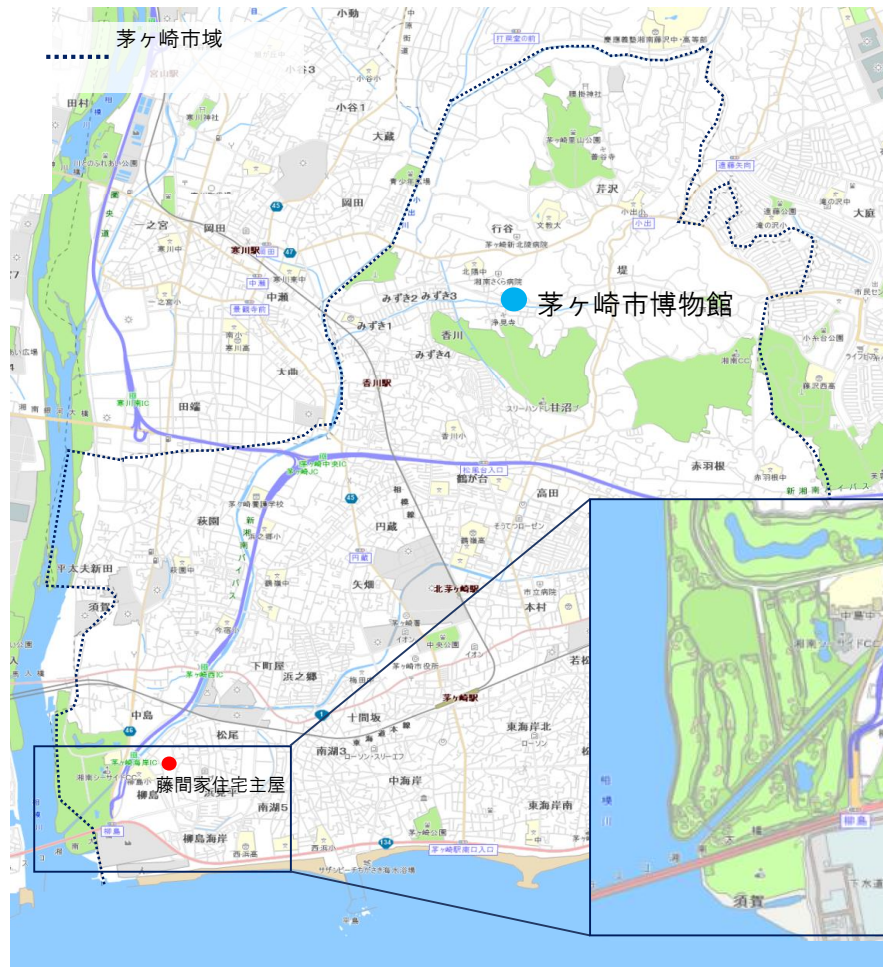


民俗資料館（旧藤間家住宅）保存活用事業について

- 国登録有形文化財藤間家住宅主屋の耐震改修と活用に向けた取組 -



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（所在）



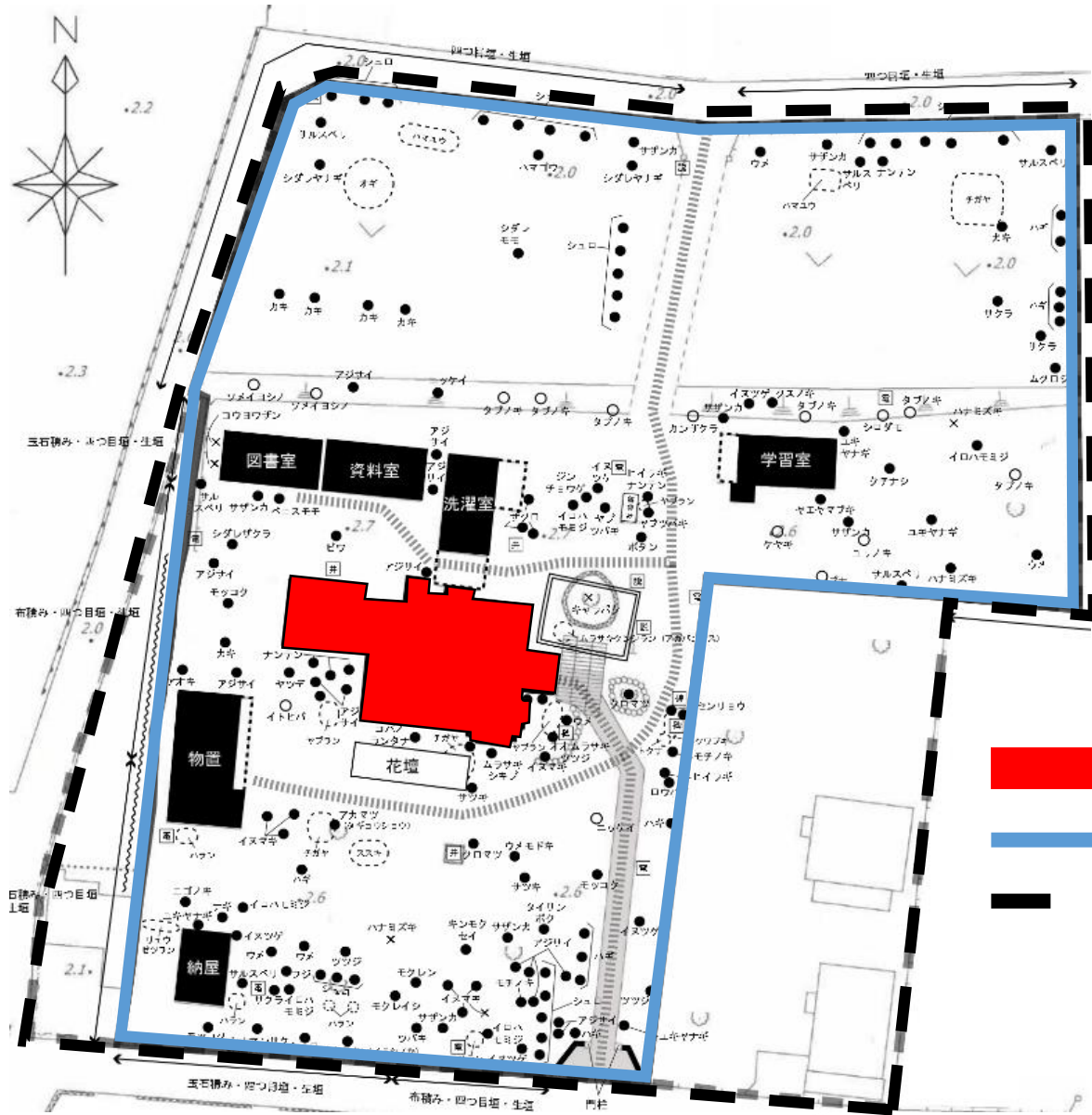
民俗資料館旧藤間家住宅は、茅ヶ崎市柳島に所在し、建造物だけでなく、様々な資料や敷地も含めて近世の茅ヶ崎の一端を語るうえで欠かせない文化財です。

所在：茅ヶ崎市柳島二丁目6番30号






藤間家住宅主屋の位置

民俗資料館旧藤間家住宅の概要（敷地）



民俗資料館旧藤間家住宅の敷地面積は3897.52㎡。敷地の中央に、国登録有形文化財藤間家住宅主屋があり、周辺には藤間家が使用していた、洗濯室、資料室、図書室、学習室、物置、納屋などの建造物があります。また、敷地内は、茅ヶ崎の植生を残した心地の良いみどりに包まれています。なお、市指定史跡「藤間家（近世商家）屋敷跡」にも指定されております。

-  国登録有形文化財藤間家住宅主屋
-  民俗資料館旧藤間家住宅の敷地
-  市指定史跡「藤間家（近世商家）屋敷跡」

民俗資料館旧藤間家住宅の概要（国登録有形文化財旧藤間家主屋）



建物構造：木造平屋建、鉄板葺

建築面積：151㎡（登録面積）

建築年代：昭和7年

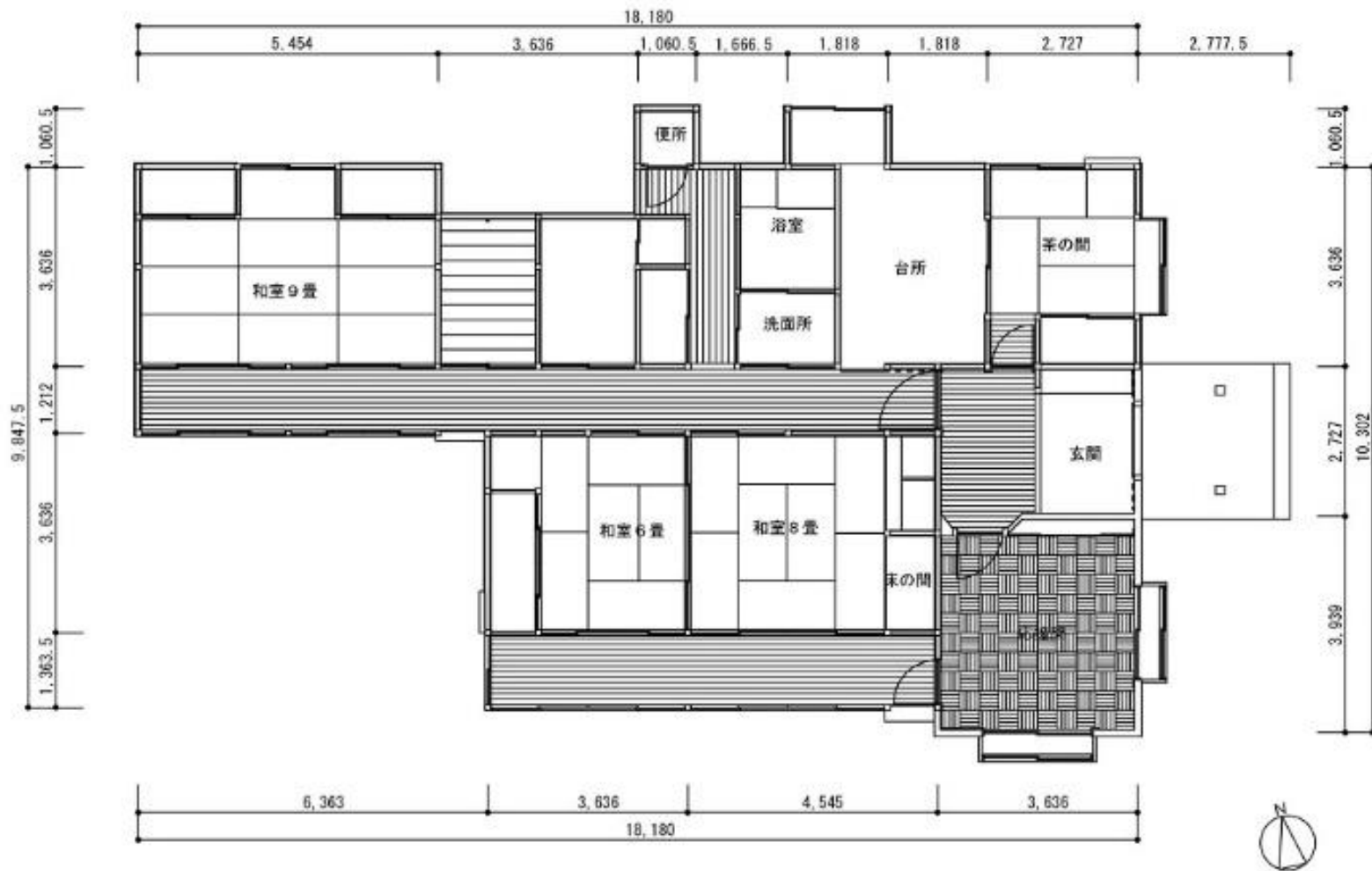
登録年月日：平成27年3月26日

登録番号：14-0192

登録基準：造形の規範となっているもの

特徴：敷地中央に位置し、洋間を玄関南に配するが、北脇の和室を含む東立面全体を下見板張りの洋風意匠で統一しています。その他は、簾子下見板張りとして和洋の意匠を対比的に採用しています。平面は中廊下の前後に居室を並べる設計者西村伊作の作風の一端を示す近代住宅です。

民俗資料館旧藤間家住宅の概要（国登録有形文化財旧藤間家主屋）



平面図

（文化資料館調査研究報告22
「藤間家住宅の建築と西村建築株式会社」より）

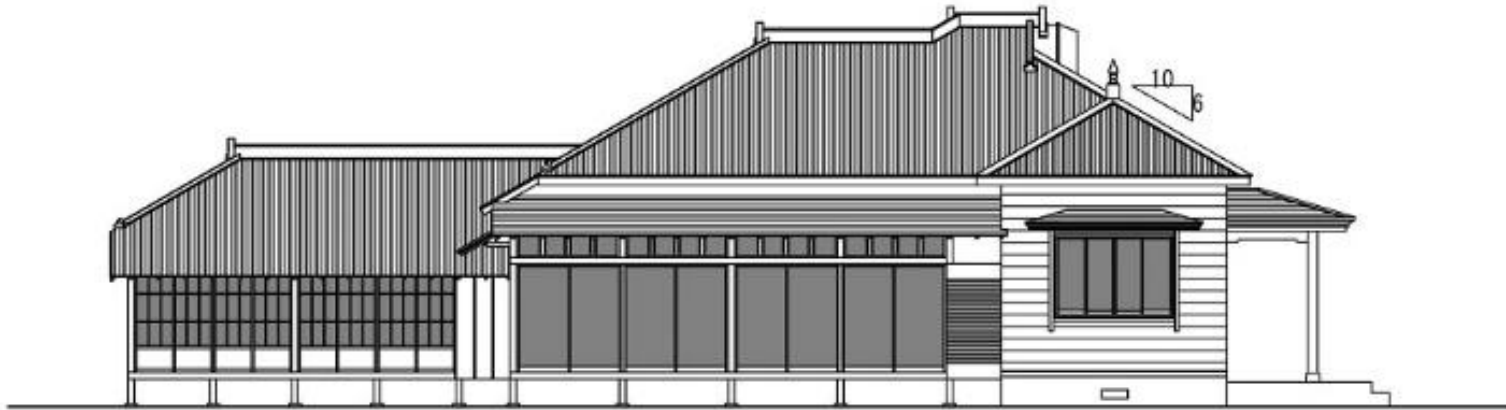
民俗資料館旧藤間家住宅の概要（国登録有形文化財旧藤間家主屋）



東側立面図



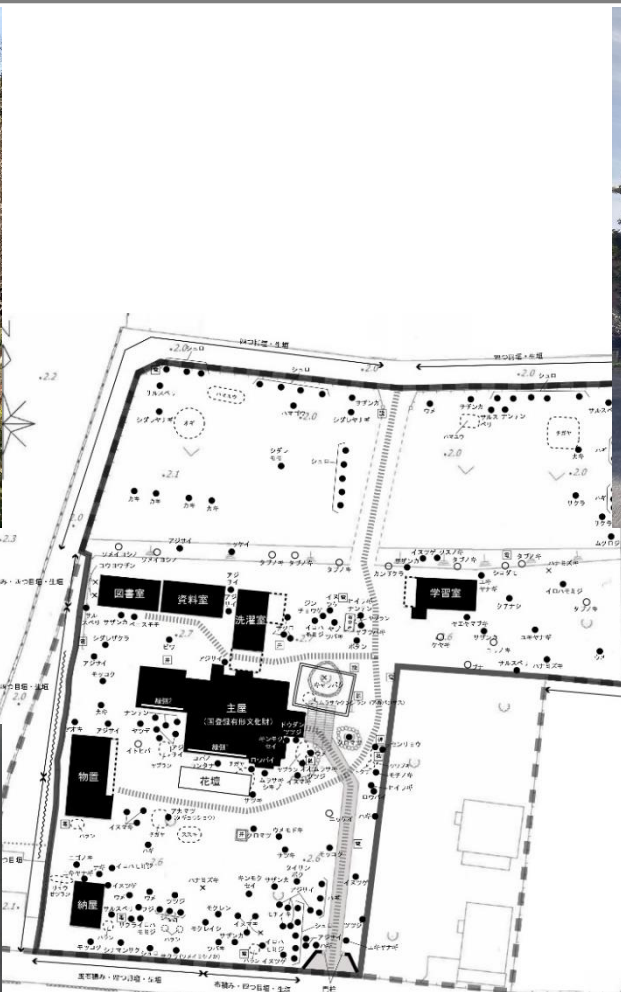
断面図



南側立面図

（文化資料館調査研究報告22
「藤間家住宅の建築と西村建築株式会社」より）

民俗資料館旧藤間家住宅の概要（敷地写真）



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（外観写真）



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（外観写真）



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（主屋内写真）



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（主屋内写真）



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（主屋内写真）



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（主屋内写真）



応接間の傾き
（→応接間の沈下解消）



応接間の壁面に入るクラック
（→内壁の補修・漆喰の塗り替え）



1階天井の雨漏り
（→屋根部の雨漏り箇所補修）



外壁のはがれ
（→外壁の塗り替え）



玄関ポーチ基壇のクラック
（→基壇の補修）

民俗資料館旧藤間家住宅の概要（寄贈資料）

藤間柳庵没後140年企画展

幕末の柳島に生きる

海濱眺望園

令和5年
4/29 (土・祝)
7/9 (日)

【開館時間】 9:00～19:00(最終入館18:30)
【休館日】 月曜日(祝日の場合は翌平日)
※臨時休館日あり(5月23日～26日)
【入場料】 無料

茅ヶ崎市博物館
Chigasaki City Museum

【お問い合わせ】 茅ヶ崎市教育委員会 茅ヶ崎市博物館 〒253-0006 神奈川県茅ヶ崎市堤3786-1 ☎ 0467-81-5607 Fax 0467-81-5651

会期：令和5年4月29日から7月9日まで

日数：44日

来館者数：10,639人

関連イベント：自然観察会、ギャラリートーク（博物館、藤間家）、講演会、スタンプラリー

民俗資料館旧藤間家住宅の概要（寄贈資料）



民俗資料館旧藤間家住宅の概要（市指定史跡）

広大な敷地が残る藤間家は、これまで、大きな土地改変を受けた形跡が見られず、平成19年に改修工事に合わせて確認調査を実施したところ、現地表面下に三段の石垣が確認されたため、屋敷地に近世から遺存している可能性がありました。

その後、第4次調査まで実施し、平成25年3月15日に藤間家（近世商家）屋敷跡として市文化財保持条例による史跡として指定をいしました。



三階建ての蔵跡



南側石垣（第3次調査）
（「茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告42 藤間家屋敷跡」より）

民俗資料館旧藤間家住宅の概要（市指定史跡）



指定範囲は、市への寄贈前であったため、寄附前の所有者である藤間家の敷地全てを指定しています。



国登録有形文化財藤間家住宅主屋



民俗資料館旧藤間家住宅の敷地



市指定史跡「藤間家（近世商家）屋敷跡」

民俗資料館旧藤間家住宅保存活用事業について

平成29年7月28日に寄贈され、平成30年4月から民俗資料館として、毎週木・金曜日に敷地のみ公開をしており、敷地や縁側を活用して、藤間家の資料などを展示するなどの活用を行っております。一方、主屋内は耐震性が不足している可能性があるため公開には至っておりません。



令和4年度

大雨による、雨漏りが発生し緊急対応後、神奈川県建築士会湘南支部による建物劣化状況調査を実施し、建造物の腐朽が進んでいることが判明。

また、一般社団法人関東しろあり対策協会による蟻害・腐朽調査によって、現在活動しているものは確認できていないが、喰害痕は確認され部材の腐朽も進んでいることが判明。



令和5年度

前年度の調査を踏まえ、藤間家住宅主屋に加え、旧南湖院、旧氷室邸を含めた市内3棟の国登録有形文化財について、耐震性や腐朽により文化財としての価値を生かした取り組みが進められていない状況であるため、「クリエイターシティ・チガサキ形成戦略事業を核とした文化創造事業」としてそれぞれ文化財保護法に基づく保存活用計画を策定し耐震・補強工事を目指す。

クリエイターシティ・チガサキ形成戦略事業を核とした文化創造事業

活用の乏しい砂丘地を別荘地として再生し、サーフィンなど新しい文化の発展を支えた市南部の風土。その風土の象徴となる近代の遺構を次代の茅ヶ崎を彩る文化の創造の場に活用。

中期（3～5年間）の取組

- ・旧藤間家、旧氷室家、旧南湖院を調査し、結果を保存活用計画や設計に反映し、保存改修を行う。
- ・上記3件の調査結果を含め市史資料を基に、別荘地など近代の都市形成史を調査研究。研究成果を市デジタルアーカイブ「ちがだべ」等で公開するとともに、市民向けの講座等を実施。
- ・旧南湖院でクリエイターを育成として活用。旧藤間家外2件も含め、芸術祭等を開催。
- ・歴史資源周遊アプリ「てくてく探偵散歩」を使ったまち歩きを実施するなど、地域資源を回遊する講座等を実施。

※市デジタルアーカイブ及び「てくてく探偵茅ヶ崎」はR5.4リリース。なお、デジタルアーカイブはジャパンサーチと連携。

旧藤間家外2件の活用例

	現在の活用状況	今後の活用	
		日常	クリエイターシティ・チガサキでの活用例
旧藤間家	<ul style="list-style-type: none"> ・旧藤間家ゆかりの資料整理・展示（展示は旧藤間家ではなく図書室・資料室で） ・施設の拝観（内覧は中止） 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧藤間家ゆかりの資料整理・展示 ・施設の拝観 ・講座等の開催 ・ドラマなどの撮影協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリエイターの育成、制作及び発表の場（旧南湖院） ・芸術祭の開催（クリエイターの作品の発表の場） ・「てくてく探偵散歩」を使ったまち歩き ・SNSや地図情報を活用し、市内で活躍するクリエイター、ギャラリー・アトリエ及び工房など施設、展示会の開催などの情報がストックされた情報基盤の構築 ・クリエイターシティを表すアイコンの作成・展開
旧氷室家	<ul style="list-style-type: none"> ・外観のみ拝観（和室の貸出中止） ・椿祭りの会場 	<ul style="list-style-type: none"> ・1階和室の貸出 ・講座等の開催 ・民間活力が導入できればカフェなどを併設 	
旧南湖院	<ul style="list-style-type: none"> ・外観のみ拝観（内覧は中止） ・ドラマなどの撮影協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリエイターの育成、制作及び発表の場 ・ドラマなどの撮影協力 ・講座等の開催 	

民俗資料館旧藤間家住宅保存活用事業について

令和6年度は、文化庁の補助金を活用し、登録有形文化財建造物保存修理事業として現況調査・耐震診断・補強基本計画を実施し、保存活用計画の策定を目指します。

事前調査・設計

登録有形文化財としての価値を損ねないように、文化財建造物保存修理主任技術者の資格保有者などによる現況調査・耐震診断・補強・修理基本計画の作成を実施します。また、補強・修理基本計画では、第3者による評定を取得する予定です。

保存活用計画の策定

現況調査等を反映した文化財保護法に基づく保存活用計画の策定を目指します。

有識者からのアドバイス

旧藤間家を登録有形文化財に登録する際に所見をいただいた学識経験者などから改修の方向性について意見を聴き、検討を進めます。

市文化財保護審議会へ諮問

保存活用計画や耐震補強・修理計画について、茅ヶ崎市文化財保護審議会へ諮問しご意見をいただきながら計画案を作成し、文化庁の認定を目指します。

民俗資料館旧藤間家住宅保存活用事業について（スケジュール）

	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度				令和7(2025)年度				令和8(2026)年度			
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
文化庁													
耐震診断等		入札契約	事前調査の実施		改修の方向性検討 概算費用算出								
実施設計					発注準備	入札契約	改修設計・工事費積算		設計図書作成 発注準備				
耐震・補強工事									発注準備	入札契約	耐震・補強工事		
保存活用計画策定		計画（案）の作成 計画の概要など、直営で作成可能な箇所を記述		計画（案）の作成 耐震診断等調査の結果を反映	計画（案）の修正・提出								
市文化財保護審議会		計画案審議		計画案審議	計画案審議				現状変更申請				